

みずほCustomer Desk Report 2018/11/22 号(As of 2018/11/21)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	112.91 AUD/USD
TKY 9:00AM	112.71	1.1373	128.22	1.2786	0.7217
SYD-NY High	113.15	1.1425	129.07	1.2820	0.7278
SYD-NY Low	112.65	1.1366	128.15	1.2765	0.7202
NY 5:00 PM	113.04	1.1386	128.77	1.2775	0.7264
NY DOW	24,464.69	▲ 0.95	日本2年債	-0.1400	0.00bp
NASDAQ	6,972.25	63.43	日本10年債	0.0900	▲1.00bp
S&P	2,649.93	8.04	米国2年債	2.8139	0.81bp
日経平均	21,507.54	▲ 75.58	米国5年債	2.8927	0.85bp
TOPIX	1,615.89	▲ 9.78	米国10年債	3.0637	0.36bp
シカゴ日経先物	21,655.00	135.00	独10年債	0.3750	2.65bp
ロンドンFT	7,050.23	102.31	英10年債	1.3935	1.10bp
DAX	11,244.17	177.76	豪10年債	2.7040	0.60bp
ハンセン指数	25,971.47	131.13	USDJPY 1M Vol	6.76	▲0.46%
上海総合	2,651.51	5.65	USDJPY 3M Vol	7.13	▲0.20%
NY金	1,228.00	6.80	USDJPY 6M Vol	7.64	▲0.11%
WTI	54.63	1.20	USDJPY 1M 25RR	-0.93	Yen Call Over
CRB指数	185.00	1.22	EURJPY 3M Vol	8.83	▲0.20%
ドルインデックス	96.72	▲ 0.12	EURJPY 6M Vol	9.22	▲0.12%

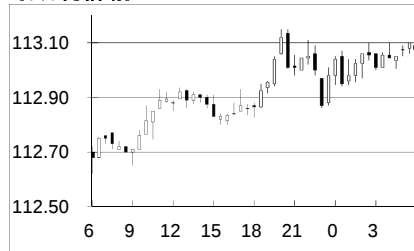
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月21日	22:30	米 耐久財受注(前月比・速報)	10月 -4.4%	-2.6%
	22:30	米 新規失業保険申請件数	- 224k	215k
11月22日	00:00	米 中古住宅販売件数	10月 5.22m	5.20m
	00:00	米 ミシガン大消費者マインド(確報)	11月 97.5	98.3

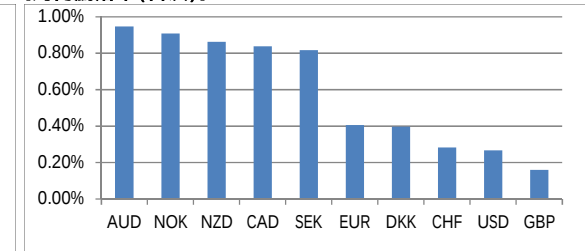
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月22日	08:50	日 CPI/コアCPI/コアコアCPI(前年比)	10月 1.4%/1.0%/0.4%	1.2%/1.0%/0.4%
11月23日	00:00	欧 消費者信頼感	11月 -3.0	-2.7

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.80-113.50	1.1350-1.1450	128.50-129.10

【マーケットインプレッション】

海外市場では株安と原油安が一服し、米国勢も感謝祭を前に積極的な取引を手控えているようで、為替市場全般にポジション調整が目立った。石油株・金融株の買い戻しが目立ったダウは一時200ドル超上げる場面もあったが、結局祝日前のポジション調整に前日比小幅に安値更新して引ける状況で、為替相場も同様に特に北米時間は動意が薄まった。本日の東京市場でも明日が祭日であることから方向感の見出しにくい相場が続くと思われる。

東京	東京時間のドル円は112.71レベルでオープン。大きく下落して寄り付いた日経平均が下げ幅を縮小するのを横目にドル円は底堅く推移し、一時112.93まで上昇、ただし、113円付近では上値を抑えられて失速し、112.83レベルで海外市場に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、112.83でオープン。欧州市場寄り付き後株式が堅調に推移したことから若干ながらリスクオフの巻き戻しが入り米金利が上昇、ドルが小幅に買い込まれた。一時113.15まで上昇したものの、その後はこの日の上昇幅を縮小する形で推移し113.06レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1384レベルでオープン。「サルビニ副首相が2019年のイタリア予算案見直しに応じる可能性がある」とのヘッドラインが流れた後に同報道が否定されたことから乱高下し、1.1410レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外時間のドル円は欧州株の堅調推移や米金利上昇にサポートされ再び113円台を回復。一時113.15まで上昇し、その後、小幅に値を戻し113.06レベルでNYオープン。朝方は一部媒体による「FRBが来年の春から利上げの打ち止めを検討」との観測報道や予想比大幅に下ぶれとなった米10月耐久財受注を受け、米金利低下と共に112.86まで下落。東部時間10時発表の指数は強弱まちまちの結果となり、ドル円の反応は限定的。その後、前日からの米株安・原油安が一服し、前日対比プラス圏に浮上したことより高の展開となったが、明日に米感謝祭を控え、NY午後は薄商いとなり、113.00-113.10の小幅なレンジで方向感なく推移し、113.04レベルでクローズ。ユーロドルは1.1410レベルでNYオープン。朝方はイタリア予算案を巡るヘッドラインや米経済指標を受けたドル売りに高値1.1425まで上昇、しかし、本日、欧州委員会が公表したレポートで現イタリア予算案がEUルールを違反しているとの判断が示されたこともあり上値は重く、次第に下落。午後は米祝日を前に開散市場となり、1.1380-1.1400の狭いレンジで小動きとなり、1.1386レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:加藤・玉井